

後援

地盤工学会、日本機械学会、日本建築学会、日本原子力学会、日本工学会、
日本地震学会、日本地震工学会、日本都市計画学会、電気学会、水文・水資源学会



本シンポジウムは
土木学会認定CPDプログラムです。

土木学会主催シンポジウム 東日本大震災 あれから1年そしてこれから ～巨大災害と社会の安全～



未曾有の被害をもたらした東北地方太平洋沖地震の発生から1年という時期に、土木学会では、平成24年3月5日(月)、東京大学安田講堂において、市民工学という観点から技術者のみならず、広く一般市民の方も対象とした標記のシンポジウムを開催いたします。また翌6日(火)には、土木に関わる技術者・研究者を対象としたシンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムでは、土木学会に設けられた東日本大震災特別委員会で行われた諸活動をもとに、国内外の関係学会の協力も得て、

- ・巨大災害に対する社会の安全確保に関わる基本的問題の所在と今後の方向性
- ・巨大津波などに対する社会の備えの具体的あり方
- ・東日本大震災被災地域の復興の現状とあり方

などにつきまして、できる限り総合的かつ社会的な視点に立って論じ、国内外に発信します。

◆詳細につきましてはホームページをご確認ください。

日時：2012(平成24)年 **3月5日** (月)
9:00(開場)～18:00(閉会)

会場：東京大学 安田講堂

●参加費：無料 (土木学会ホームページから事前にお申込み下さい)

●プログラム

9:30～10:00	オープニングセッション
10:00～11:00	特別講演「巨大災害と社会の安全(仮題)」 小出五郎氏(科学ジャーナリスト、元NHK解説委員)
11:00～12:30	パネルディスカッション 「東日本大震災から何を学ぶか？」
13:30～15:30	ブリーナリーセッション1 「巨大災害に向き合う基本スタンスを問い直す」
15:50～17:50	ブリーナリーセッション2 「社会の安全向上に向けた具体的アクション」

日時：2012(平成24)年 **3月6日** (火)
9:20(受付)～17:30(閉会)

会場：東京大学 本郷キャンパス

●参加費：当日申込み：一般 6,000円、学生 4,000円
事前申込み：会員 4,000円、学生会員 2,000円
非会員 5,000円、学生非会員 3,000円

(土木学会ホームページから事前にお申込み下さい)

●プログラム

*パラレルセッション(12セッション)
「東北地方太平洋沖地震津波の特性と津波災害からの復旧・復興」、
「原子力安全における土木工学の役割 ～地震・津波のリスク軽減への貢献～」、
「緊急災害マネジメントのあり方について ～災害時のヒト・モノ・技術の有効活用～」、
「ICT技術による耐災対策および震災時の交通 ～いざという時役に立つICTをめざして～」、
「明日の天変地異に備える連携 ～「安全な国土への再設計」タスクフォース～」など



お問い合わせは、公益社団法人 土木学会 東日本大震災特別委員会事務局までお願いします。

TEL：03-3355-3435 FAX：03-5379-0125 E-mail：2011quake@jsce.or.jp URL：http://www.jsce.or.jp/